

オスプレイ低周波音基準超え

**普天間
建具がたつく
超低周波音**

米海兵隊普天間基地（沖縄県宜野湾市）に配備された垂直離着陸機MV22オスプレイが発する低周波音が、測定されたすべての機体で基準値を上回り、建具などがたつくような超低周波音も記録されていることが、琉球大の渡嘉敷健准教授（環境工学・騒音）の調査で分かりました。

低周波音は音として聞こえにくいものの、周波数によっては不快感や圧迫感といった心理的影響や、建具に振動を与えるなどの物理的影響を与えます。

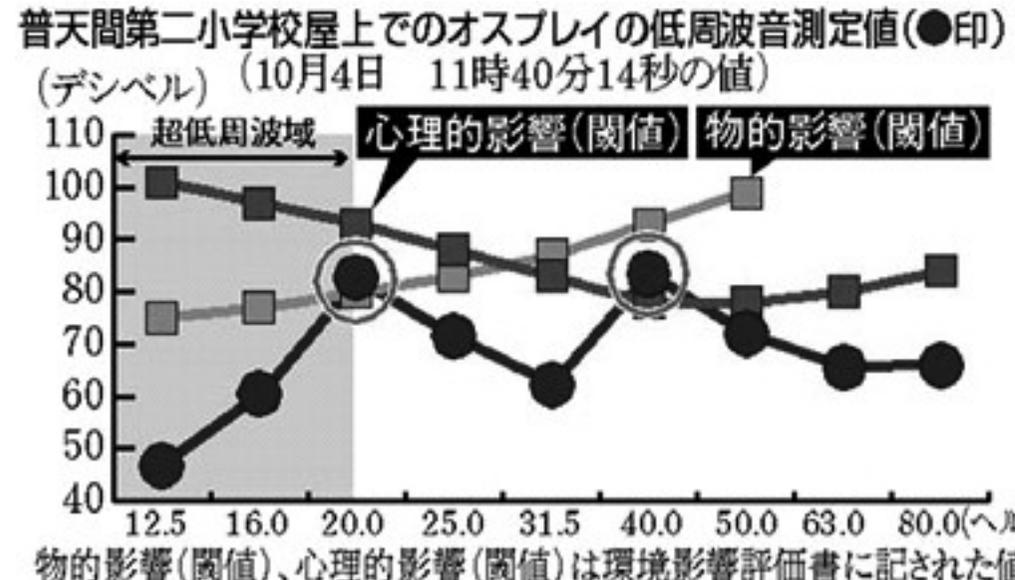
渡嘉敷准教授によると、オスプレイの飛行によって宜野湾市大謝名地区で90デシベルの大きさの騒音レベルが観測されています。90デシベルの騒音は、目の前を大型トラックが通過するのと同じレベルです。

渡嘉敷准教授は、同県名護市辺野古への新基地建設に向け沖縄防衛局が作成した環境影響評価書に示された低周波音の基準値（閾値（いきち））と比較しました。宜野湾市の普天間第二小学校の屋上で調査では、1日以降連日、心理

的・生理的影響、物理的影響のいずれにおいても「閾値」を超え、超低周波音（20ヘルツ、80デシベル）も繰り返し記録されました。（グラフ）

オスプレイと交代する予定のCH46ヘリも「閾値」を上回りましたが、超低周波音は一度も記録されていません。

渡嘉敷准教授は「騒音の大きさに加え、低周波音を含んでいることが、オスプレイの飛行による不快感をさらに増している」と分析。「環境影響評価書でも低周波による影響が指摘されているにもかかわらず、住宅密集地に存在する普天間基地にオスプレイを持つてくること自体が問題だ」と語りました。



物理的影響(閾値)、心理的影響(閾値)は環境影響評価書に記された値

**高齢者に負担求める
「維新」全国遊説
橋下氏が表明**

橋下徹大阪市長が代表の「日本維新の会」が20日、鹿児島市、熊本市、福岡市の街頭演説会を行いました。「維新」による初の全国遊説で、橋下氏と副代表の松野頼久衆院議員が演説しました。鹿児島市で橋下氏は、国政の焦点となっ

東日本地震・12号台風への救援募金にご協力を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を引き続きお願いしております。ご協力をお願いします。

【郵便振替口座】
0017017198422
名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願ひします。

磯城郡日本共産党議員団

ている消費税増税や原発問題などにはまったくふれず、「政策がどうかなんてこともそんなに関係がない。体制を変えなければいけない」と表明。「自立する個人、自立する地域、自立する国家。自立を基本にすえた新しい日本をつくる」と声を張り上げました。

そのうえで橋下氏は、「われわれはみなさんに苦しいことも言い続ける」「高齢者のみなさんにも非常に負担を求めます」「それぞれの地域にも負担を求めます」とあからさまに国民と地方に痛みを押しつける考えを表明しました。高齢者負担について橋下氏は、「大阪市なんて、僕が市長になるまで地下鉄もバスも高齢者は全部タダ。こんなバカみたいな政策をずっとやり続けているんですよ」と述べ、これらの切り捨て策を自慢気に語りました。

福岡市では環太平洋連携協定(TPP)問題について「九州では反対の声が強いが」と切り出し、「僕らが言っているのは『交渉参加』。日本が国際舞台に乗り出して交渉しないでするんですか」と推進の立場を強調。農業、地域経済に壊滅的打撃を与えるTPPに反対する世論を敵視する姿勢を示しました。

橋下氏は、大阪で福祉切り捨てや文化団体への補助金削減、職員の思想調査などの強権政治で批判が高まっているにもかかわらず、「改革、改革、改革、大阪は一筋の光が見え始めております」と言い張りました。

2012年10月21日(日)

2012.10.23 NO.576

日本共産党

磯城郡議員団だより

和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

日本共産党発行

しんぶん 赤旗

日刊 3,400円
月刊 800円

復興税

新聞等で復興予算の使い方が問題になっていまい。野田首相も来年からは東日本の被災者に回るようにするといっています。どうなるでしょう。

復興特別税の対象となる税目は所得税・法人税・住民税の3点です。所得税においては現在の所得税額に2・1%の税率を乗じた金額を「復興特別所得税」として、平成25年から平成49年までの25年間導入することが復興財源確保法で定められました。

法人税においては、まず、平成23年度の税制改正の積み残しとしての法人税率の引き下げが行

われた上での「復興財源としての法人税付加税」として10%が付加され、法人税率の引き下げとセットで実施されるため、実質的には減税となっています。

住民税は、道府県民税の均等割り1000円が1500円に、市町村民税の均等割りが3000円に3500円、平成26年度～平成35年度までの10年間適用となり、増税額も道府県民税・市町村民税合計で10000円になります。この税金の使い方が問題になってい

るので。
三宅町
池田年夫



韓流ブーム

十月も四週目に入りますね。夜間の気温はめつきり秋らしくなってきました。私が冬場に良く訪れる志賀高原等の高い山では、既に紅葉も盛りを過ぎつつありますが、県内はまだ少し早いですね。昼と夜の温度差が開いて、空気が澄んでいて、日当たりが良好の条件を満たしている所程真っ赤に染まる秋の景色、これから迎える本番が楽しみです。

ね。ここところ、竹島問題から韓国への関心が高まりまして、何か自分の所では俄かに韓流ブームが世間からは相当遅れてやって来た感がありますね。お互い全く違う言語を使っていますが、調べますと漢字の七〇%程

度は似通った発音らしく、しかも、文法的には非常によく似ていると言います。他の外国語に比べれば日韓の国民双方にとっては理解し易いようなんです。

そんなんで、本屋さんに行くと、外国語のコーナーを見ましたら、大概は英語が圧倒的なんです。次が韓国語ですんで、世間の注目度合いを改めて認識した次第です。

韓国の事はもちろんの事、日本の史実(特に第二次大戦)に関しても、私の理解はまだまだ浅すぎますので、この機会に深めて行く事を改めて感じている所です。

川西町議
会議員
芝 和也



エイサーの力

去る二十一日(日)やまと郡山城ホールで「奈良蟻の会合唱団」創立60周年記念コンサート」があり、友人と参加しました。

蟻の会合唱団は私が入っていた合唱団とは兄弟姉妹とも言える中で、「うたごえは平和の力」のストーリーガンのもと、平和の歌や労働者の歌、民謡などを唄っていました。

さすが蟻の会合唱団は、60年の歴史が物語るように素晴らしい合唱ですが、その中に秘めた想いがビンビン伝わって来ました。「花をおくろう」から始まり、江戸時代に吉野地方で起きた農民一揆を、村人が手まり唄に託して伝承した「龍門手まりうた」。そして現代をうたった「あなたはどこに」「放射能」「誰もいない福島」。胸を打つ合唱の数々。

中でも私に感動の涙を流させたのはエイサー「ダイナミック琉球」でした。十四人の男女が沖縄の衣装に身を包み、小さな太鼓とバチで叩きながら舞う力強い踊りを観た途端、私は四十数年前を思い出してしまいました。一九七〇年頃から始まった「歌劇沖縄」の一部に私たちの合唱団も出演するため、練習を重ねました。アメリカの基地にするため、強制的に土地を奪われた「歌劇沖縄」のあの一場面がエイサーと重なります。

そして現代、「どんなに苦しめられても、私たちが負けない！」エイサーの太鼓の音が私にはそう聞こえました。
田原本町議
会議員
森 良子



学童保育の軽い扱

い 今月五日臨時議会で議長・副議長選挙が行われ、所属委員会が変わりました。

私は、住民福祉常任委員会に所属することになりました。特別委員会は、清掃工場建設特別委員会を外れ、唐古鍵遺跡整備計画検討特別委員会のみ

の所属になりました。十九日に住民福祉常任委員会が開かれ、担当次長、課長から「平成二四年度の主な事業経過及び当面の事業について」説明がありました。一通り終わったところで質問しました。「学童保育について一言の言及もありません。資料に記載ありません。どうしてですか？」答弁は「主なものだけ載せま

した」「後ほど資料をお渡しします」というものでした。

今年これまでの議会で「学童保育の民間委託」「待機児童対策への問題点」が指摘されました。

それにもかかわらず、こんな軽い扱い。町の学童保育への責任感の軽さがよく分かりました。その後、「北、東、南、田原本では夏休み後、利用者は減りましたが、平野では待機児童が三名です。教育委員会とも相談しております。」という報告がありました。

大きな問題だと思いますが、みなさんはどう受け止められますか？

田原本議
会議員
吉田容工

